地域密着型サービス 運営推進会議報告 令和4年5月15日

事業所名 ・・・ 看護小規模多機能型居宅介護のぞみ

サービス種類・・・複合型サービス 開催・・・・・書面での報告

報告者・・・・・看護小規模多機能型居宅介護のぞみ管理者 倉田

	岡山市中区地域包括支援センター中区分室旭東地区担当			
報告先		山本様		
	地域代表者 岡山博愛会保育園長	石田様		
	認知症の人と家族の会岡山県支部	坂本様		
	利用者家族代表	増地様		

利用状況

R4. 3月

1	Þ	1
ĺ	右)

	('11')
登録者数	18
通所	15
1日平均宿泊	3.1
訪問	12
入院中	2
平均介護度	3.6
短期利用	1

令和4年3月~令和4年4月行事報告

3月

経営会議
LIFE研修
のぞみイベント
管理者研修
栄養指導
暴力防止対策研修
ピアノ鑑賞
エレベーター点検
害虫駆除
川短実習打ち合わせ

R 4. 4月

(名)

	(11 /
登録者数	17
通所	12
1日平均宿泊	2.7
訪問	11
入院中	2
平均介護度	3.3
短期利用	2

4月

4月9日	在宅看取り
4月11日	栄養指導
4月12日	感染対策委員会
4月15日	在宅看取り
4月18日	地域清掃活動
	のぞみイベント
4月19日	栄養指導
4月21日	ピアノ演奏会
4月26日	保育園芋苗植え見学
	消防訓練
	実習生受け入れ

自己評価

登録人数は過去19をピークに、4月には2人の登録取り消しがあり17まで減りまし

利用相談もいただいていますが条件にあわず、断るケースもありました。 利用者獲得に関しては、会議参加で施設に出向いた時の営業しか行けておらず、 今後は営業活動も積極的に行きたいと思っています。

利用様からのご意見・苦情に真撃に受け止めサービス向上に繋げて行きたいと思ってい毎月のイベントは利用者様にも好評で、私たち職員も利用者様の笑顔に、楽しいひと時共に過ごさせて頂いております。

今後も楽しんでいただける企画を考えたいと思います。

今後の目標

年度末に職員の異動、退職が重なり厳しい状況の中、4月には在宅で利用者2名の 看取りを行いました。

「最後は家で看取りたい」とのご家族の意向に、一人はデイや泊まりを止め 訪問看護で対応をしました。もう一人の方も、のぞみ利用時から「病院から家に帰して 家族のもとで看取りたい」との希望を叶えるべく訪問看護で最後まで対応しました。 のぞみを利用される多くの方は、体が不自由で看護と介護が必要な方です。 のぞみは利用者の状況に応じて柔軟にサービスが利用できる強みを活かし 今後も在宅でご利用者、ご家族が安心した生活が送れるよう努めてまいります。

3月~あなたの輪受け止ます~











輪投げ大会をして楽しみました♬ 昼食はちらし寿司、おやつは三色 ババロアを食べました(^^)





























~もう1つの我が家をめざして~

令和4年3月~4月の活動報告 グループホーム まこと











くお花見 さくら>











4月に入りまこと周辺、岡山市内で桜が満開となりました。 感染対策をして、お花見ドライブ、近くの公園へお花見に出かけられました。 「昔は、後楽園へお弁当持てお花見に行ってたんよ」「こんなに咲いているとは思わなかった」 「今年も桜を見る事ができたわ」とみなさんそれぞれお話をされていました。 おやつで桜餅がでました。「旬のものが食べれて嬉しい」「美味しいわ」 「抹茶が飲みたくなるわ。今度はお願いします。」とみなさん喜ばれていました。

くそらお花見>











そらユニットでは、3月には浦安の河津桜、4月には岡山市内の桜を見にドライブへ、近くの公園へお花見に 出かけられました。

「ここら辺に住んでいたから懐かしいわ」「あんなに咲いているとは思わなかった」「どこへ連れて行ってくれるのかと思ったわ。行って良かったよ」「良いにおいがする」とお話がはずんでいました。 春を感じて頂けたご様子でした。

く行事食>











3月3日はお雛祭りでお寿司がでました。お彼岸には、おはぎを作られました。 「ばあちゃんがよく家で作ってくれてたんよ。ええ味だった。食べさせてあげたかった」と昔を思い出しなが ら作って下さいました。

4月は、焼きそば、ねぎ焼き、お花見弁当、うどんがでました。

「ソースの味をにおいがいいわ」「お弁当を持って外へ行きたいわ」等お話をされながら食べられていました。

<芋植え>







4月26日感染対策をしながら博愛会保育園の園児と芋植え交流会をしました。 穏やかな表情で元気いっぱいの園児の姿を眺められていました。

「かわいかったなぁ。」「あっという間に芋うえが終わってしまった。」とお話をしながらまことへ戻られていました。

みなさん、10月の芋ほりを楽しみにされていました。

<消防訓練>









4月26日御幸町クリニック、看多機のぞみ、まこと合同消防訓練を実施しました。

今回は、日中、看多機のぞみより出火を想定としました。

4名の入居者の方に避難していただきました。

のぞみからの連絡後、2階、3階への伝達、安全確認をしながら非常階段からの避難、避難後逃げ遅れがないか各部屋の確認、排煙窓を開ける等、1つ1つの動作の確認をしながら訓練を行いました。

今回の反省点では、マスクをしているためか、口元にタオルやハンカチをあてる事を忘れていた。逃げる際に 細かい声掛けが出来ていなかった。支持者の指示に従い避難誘導ができた。消防への連絡方法、消火器の場所 等各自がしっかり理解する必要があるなど意見がありました。

今後、通報装置の使い方、消火器の使い方、初期消火の方法について確認、訓練を行っていきたいと思います。

地域密着型サービス 運営推進会議報告

事業所名・・・・・グループホーム まこと

サービス種類・・・認知症対応型共同生活介護

開催・・・・・・・新型コロナウイルス感染予防として書面で報告

報告者 グループホーム まこと 泉

報告先 岡山市中区地域包括支援センター

中区分室 旭東地区担当 山本様

地域代表 博愛会保育園園長 石田様

地域代表 認知症の人と家族の会

岡山県支部 坂本様

入居者家族 岩藤様

<入居者状況>

	入居人数		平均介護度		入院		退院	
	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年
	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月
さくら	9名	8名	2.0	2.0	3名	2名	2名	1名
そら	8名	8名	3.0	3.0	1名	0名	l名	0名

- * 4月さくらユニット退去1名
- <令和4年3月から令和4年4月行事、勉強会報告>
 - (3月)
 - 3月 1日 経営会議
 - 3月 7日 管理者研修
 - 3月14日 医療安全研修「暴力防止対策」
 - 3月16日 新型コロナウイルス感染対策研修会(Web)

なんでも勉強会

- 3月18日 地域清掃活動
- 3月21日 行事
- 3月22日 医療安全委員会

運営改善会議

- 3月24日 さくらユニットミーティング
- 3月26日 そらユニットミーティング

3月28日 そらユニット誕生日会3月31日 お花見ドライブ経営会議

(4月)

4月 1日 お花見ドライブ

4月 4日 新入職員施設見学、施設紹介 お花見ドライブ

4月20日 行事食

さくらユニット誕生日会

なんでも勉強会

4月26日 消防訓練

医療安全委員会

運営改善会議

岡山医療福祉専門学校実習説明会(Web)

<自己評価、今後の目標>

暖かくなり、3月末から4月初旬にかけお花見ドライブや近くの公園へお花見に出かけられる機会が増えてきています。入居者の方にとって、食べること、外へ出ることが楽しみの1つとなっています。お家には、なかなか帰る事は出来ませんが、ドライブでは、家の近くや思い出の場所へ行くことがあります。その際には、「学生時代にこの学校へ通った」、「旭川の土手を歩いてお父さんにお弁当を持って行っていた。」など思い出されてお話をして下さっています。時間が経つとドライブへ行かれたことを忘れられていることもありますが、ドライブへ行かれた時の喜び、昔を思い出しお話をして下さる時間を大切にしていきたいと思います。

コロナウイルスの感染者数も減る事はなく、高齢者施設や学校などでクラスターが発生しています。引き続き感染症対策と気温も高くなってきているため、細目に水分の提供とお部屋の温度管理、寝られている時は掛物で調整をしながら脱水症の予防をしていきます。

新年度がスタートしました。まこと内の体制の変更、さくら、そらユニット間の職員の異動はありません。今年度は、外部である認知症介護実践研修に1~2名参加し、認知症の方への関わり方、認知症の症状について学び、まこと内での研修の実施。法人内の研修では高齢者の疾患について学んでいきたいと思います。まこと内でも、リスク委員、身体拘束・虐待防止委員、感染委員があります。毎月、勉強会を計画しケアのレベルアップを目指していきたいと思います。

第9回 運営推進会議結果

令和4年6月20日

<ご家族様より>

看護小規模多機能居宅介護 のぞみ について

評価

毎日、通わせていただいて、私達家族は、本当にお世話になっています。私達家族の都合で、毎日ヒヒを見てもらって、今こうして、心配なく仕事に行く事ができています。こんな生活をする事になるとは、最初、本当にどうしたらいいのかと日々、いろいろ思うことがありました。でも、のぞみに通わせてもらって、毎日、送り迎えをしながら、1日1日を送らせてもらえています。父も酸素をつけての生活を送るとは思ってなかっただろうと思いますが、今では、通う事が1日の生活のリズムになっていて、とてもいい顔で毎日帰ってきています。これからも、いろいろご迷惑をおかけする事があると思いますが、よろしくお願いします。

ご要望

のぞみで部屋をずっと使わせてもらって申し訳ないなと思っています。

みんなでする内容がある時は、声をかけて参加するように父に言ってもらえたら助かります。 歩くことが家では、トイレくらいしかないので、歩く事を進めてもらえたらありがたいです。

助言

暑くなってきますが、くれぐれもお体に気を付けて、これからも宜しくお願いします。

<ご家族様より>

グループホーム まこと について

評価

穏やかな日々が続き、過ごしやすい春。外でも花見や食事でも季節を感じ、母の顔も笑顔が増え、楽しく過ごさせて頂いているのを実感しています。

朝、夕の寒暖差と低血糖の不安定さで、足元が危しい時もありましたが、皆様の細やかな見守りのおかげで安心して須吾させて頂いております。

ご要望

細やかなことまで目を配って頂き、申し訳なく思う程です。

皆さんお疲れではないですか。と逆に心配しています。

温かい雰囲気と自立の支援(運動、調理補助等)のお陰で元気に過ごせています。これからもよろしくお願いします。

助言

気づいたこと、お願い事、その都度丁寧な対応をして頂いています。感謝しかありません。

<岡山市中区地域包括支援センター 中区分室 旭東地区担当 山本様>

看護小規模多機能居宅介護 のぞみ について

評価

年度が替わりにより職員体制が変化のある中で、たくさんの行事への取り組みや利用者様への手厚い対応を感じます。利用者様が住み慣れた自宅で馴染みのスタッフから医療ケアを受けながら、緊急時など利用者様の状況に応じて柔軟な対応のサービス体制を整えられています。

要望

特にありません。

助言

特にありません。

グループホーム まこと について

評価

コロナ禍がなかなか終息せず、世間的に外出の頻度が減少してきている中で、コロナ感染症対策を とりつつ季節感を感じられる取り組みが出来ていると思います。また、職員への育成研修もしっかり取 り組まれており、利用者様への手厚いサービスへと繋がる取り組みもできています。

要望

特にありません。

助言

特にありません。

地域代表 博愛会保育園 園長 石田様

看護小規模多機能型居宅介護 のぞみ、グループホーム まこと について

<評価>

岡山の感染者数も5月の連休明けより増加傾向にあり、スタッフの皆様も感染対策に力を尽くされえていることと思います。その中、グループホームまこと、看護小規模多機能型居宅介護のぞみのどちらでも 入居者の方が笑顔になれる活動を取り入れられ、尚且つ、探求されている姿に頭が下がります。

また、のぞみではご家族の方の「最期まで家で看取りたい」という意向で、利用形態を訪問介護に切り替え、希望に応えている。ご家族がその利用者様のことを思われる気持ちを大切に、悔いのないよう見送ることができるサポートをされてことから、両者にとってより良い方法を提供できる素敵な事業だと感じました。

<要望>

保育園の方も4月に入り、新クラス体制となりました。クラスも方も1か月たち落ち着いてきていますので、グループホームまことのご利用者様と保育園児との関わりを持たせていただきたいと考えていますので、またご相談させて下さい。

<助言>

ご利用者様はもちろんのことではございますが、ご利用者様を支えられています、職員の皆様の ご健康を心よりお祈りしております。

<認知症の人と家族の会 坂本様>

看護小規模多機能型居宅介護 のぞみ、グループホーム まこと

<評価>

外出せず、人と触れ合わず、消毒を心がける感染防止の生活が続き、また、家族との面会制限が続き、 馴染みの関係性が途切れないように職員の皆様も日々の生活のメリハリや利用者の心のケアに苦心され ている事と思います。その中でも、ドライブは気分転換にもなり懐かしい場所、思い出の場所に行く事は 回想法にもなって活性化にもつながります。

外食やドライブ等の範囲や場所もまだまだ限られているとは思いますが、「ウィズコロナ」の時代となり、コロナと共存しながら利用者さんの笑顔が増えますようにできる限り外出の支援をしてあげて下さい。

<要望>

他ホームの運営推進会議議事録を拝見すると(参集して開催した場合)、参加者との意見交換が記録にあります。どんな課題に対してどんな意見交換をしているのか?意見や提案をどう運営に活かしているのか?書面開催では難しいかもしれませんが、事業報告ではなくもう少し実情が知りたいところです。

<助言>

岡山市でも看護小規模多機能の事業所が徐々に増えてきていますが、私が知っているのはまだ3ヵ所くらいです。新規開設時の内覧会に行かせていただくくらいで正直、在宅介護中の人に話しても知らない家族が多いです。「おかやま認知症コールセンター」への相談があった時には、必要に応じお伝えする事もありますが、今一つ理解が乏しい感じがします。

登録者数もピーク時より減少したとありましたが、自己評価にもあったように営業活動をもっと積極的にして、まず知ってもらうこと、啓発が必要だと思います。